９　外国語

# 指導と評価の年間計画（シラバス）

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|---|---|---|---|---|
| 外国語 | コミュニケーション英語Ⅱ | 4 | 第２学年 | 啓林館<br>Revised　LANDMARK<br>English CommunicationⅡ |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅱの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

・英語以外の知識を増やしましょう。文章を読んでも理解できない時、その原因が英語力以外にあったりもします。他教科の勉強、一般社会の様々な情報、日々の体験などを大切にしましょう。

・語彙力の増強に努めましょう。

## ２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（４単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

| 話すこと | | 書くこと | | 聞くこと | | 読むこと | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 学習到達目標 | 科目･評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目･評価 |
| ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。<br>・事実と意見などを区別して話すことができる。 | コミュ英Ⅱ<br>スピーチ<br>インタビューテスト | ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書くことができる。<br>・内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら書くことができる。 | コミュ英Ⅱ<br>ライティングテスト<br>定期考査 | ・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。<br>・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 | コミュ英Ⅱ<br>リスニングテスト<br>定期考査 | ・説明や物語などを読んで、情報や考えなどの概要をとらえることができる。<br>・説明や物語などを読んで、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 | コミュ英Ⅱ<br>リーディングテスト<br>音読テスト<br>定期考査 |

## ３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

| 観点 | コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | 外国語表現の能力 | 外国語理解の能力 | 言語や文化についての知識理解 |
|---|---|---|---|---|
| 実施方法 | コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。 | CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 | CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 | 英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。<br>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | | |

４学習の活動

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson１<br>（１４時間） | スポーツ・生き方<br>車いすテニスプレーヤー，国枝慎吾選手 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・慎吾が車いすテニス選手になるまでの経緯に関心を持ち，意欲的に学習する。 | ・車いすテニスのルールを理解し、自分の言葉で、表現しようとする。 | ・積極的に題材について考えようとする。 | ・ワークシート<br>・生徒観察 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・一生懸命取り組んでいることについてエッセイを書く | ・ペアでエッセイを読み、意見を交換する | ・自分の取り組んでいることについて意見を述べることができる。 | ・ペアワーク<br>・生徒観察 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・聞いたり読んだりしたことが理解できる。<br>・読んだ内容に関する質問に英語で答えられる。 | ・英語の問いに対して英語で答える。<br>・音読を繰り返し内容をインプットする。 | ・国枝慎吾選手について聞いたり読んだりしたことが理解できる。<br>・読んだ内容に関する質問に英語で答えられる。 | ・ワークシート<br>・中間考査 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・慎吾がどのようにスランプを克服したか理解する。<br>・繰り返しを避けるための省略，過去完了進行形について理解する。 | ・プロ車いすテニス選手としての慎吾の願いををワークシートにまとめる。<br>・過去完了進行形を使って文を作る練習をする。 | ・慎吾がどのようにスランプを克服したか理解している。<br>・過去完了進行形の使い方を理解している。 | ・ワークシート<br>・中間考査 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson ２<br>（１４時間） | 〈職業・日本文化〉<br>世界を驚かせた新幹線清掃チーム TESSEI | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・テッセイの仕事への誇りについて関心を持ち、積極的に理解しようとする。 | ・本文を読んで内容について理解し、英語の質問に答える。 | ・テッセイの仕事の特徴を積極的に理解し、質問に答える | ・生徒観察 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・日本が世界に対して誇れることについて意見交換をする。 | ・ワークシートを使いながら、ペアで意見交換をする<br>・音読を繰り返し使いやすい表現を覚える。 | ・相手にわかりやすく意見を言うことができる<br>・学習した表現を使っている | ・生徒観察<br>・ワークシート<br>・中間考査 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・テッセイの仕事内容を理解する。 | ・本文を読んだり聞いたりして、ワークシートをまとめる。<br>・ワークシートを基に英語の質問に英語で答える。 | ・本文をもとに、テッセイの仕事内容、仕事を支える日本の清掃文化について理解する。<br>・本文の内容について英語の質問に答える。 | ・中間考査<br>・ワークシート |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・テッセイの仕事を支える日本の清掃文化について理解する。<br>・強調のための倒置，形式目的語の it について理解する。 | ・本文を読んだり聞いたりして、ワークシートをまとめる。<br>・強調のための倒置，形式目的語の it を使った文章をワークシートで練習する | ・日本の清掃文化について的確にまとめる<br>・強調のための倒置，形式目的語の it について理解する。 | 中間考査<br>ワークシート |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 3<br>（１４時間） | 〈動物・外国〉<br>スイスの国犬 セントバーナードの歴史 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・救助犬について興味をもち、売りに出されるセントバーナード犬を救うため，スイスの人々がとった行動を積極的に理解する。 | ・救助犬の役割について関心を持ち意欲的に読んだり聞いたりできる | ・セントバーナード犬を救うため，スイスの人々がとった行動について積極的に理解する | ワークシート<br>生徒観察 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・人間と親しい関係を築く動物について情報交換をする。 | ・ペアで知っている動物の情報について話し合う | ・キーワードを用いながら書くことができる | ワークシート<br>生徒観察 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・本文を読んで、セントバーナード犬が売りに出された経緯についてまとめることができる。 | ・本文を読んでワークシートにまとめる。 | ・ワークシートを的確にまとめられている。 | ・ワークシート<br>・期末考査 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・セントバーナード犬の救助犬としての歴史を理解する。<br>・受動態の分詞構文，完了形の分詞構文について理解する。 | ・本文を読んで優秀な救助犬，バリーの功績をワークシートにまとめる。<br>・ペアワークで他の人の意見を聞く。<br>・受動態の分詞構文，完了形の分詞構文を使って文章を書く | ・セントバーナード犬の救助犬としての歴史についての質問に答えることができる<br>・受動態の分詞構文，完了形の分詞構文を使った文を書くことができる | ・期末考査<br>・生徒観察 |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 4<br>（１４時間） | 〈女性・生き方〉<br>ファッション界のカリスマ シャネルの生き方 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・革新者であり続けたシャネルの原動力について関心を持ち、IT 業界とファッション業界，それぞれの革新者について積極的に理解し、プレゼ | ・本文の内容を理解する。そのことに対する自分の考えを持つ。<br>・好きな革新的人物についてグループで積極的にアイディアを出し調べる | ・興味のある人物を選び，積極的に英語でプレゼンテーションに取り組んでいる。 | ワークシート<br>プレゼンテーション |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | ンテーションに取り組んでいる | | | |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・キーワードを適切に用いながら，英語で要約を作成することができる。<br>・本文中の表現やポイントの作り方を参照しながら，英語でプレゼンテーションすることができる。 | ・キーワードを用いながら英語で要約を作成する。<br>・プレゼンテーションにむけてポイントをおさえる。 | ・本文を読んで、わかりやすい言葉に代えて要点を英語で伝えることができる。<br>・聞き手に分かりやすく伝えることができる | ワークシート<br>プレゼンテーション |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・IT 業界とファッション業界，それぞれの革新者について理解する。<br>・シャネルが考案したファッション品を理解する。<br>・本文の内容に関する問いに答えることができる。 | ・本文の内容に関する問いに答える。<br>・プレゼンテーションを聞いて、要点をまとめる。 | ・本文の内容に関する問いに答えることができる。<br>・発表を聞いて要点を理解することができる。 | ・期末考査<br>・プレゼンテーション |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・シャネルがシンプルで快適な服を作った時代背景について理解する。<br>・プレゼンテーションの構成や効果的に使える表現について理解できる。 | ・発表のために本文を読んで自分の言葉に書き換える。 | ・プレゼンテーションの構成や効果的に使える表現について理解している | ・定期考査<br>・プレゼンテーション |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 5<br>(14時間) | 〈心理・科学〉<br>科学で解明する恋に落ちる原因 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・なぜ人は恋をするのかについての発表の概要に関心を持ち積極的に理解する。 | ・グループワークで自分が興味を持ったところや意見等を積極的に話す | 科学と恋愛について興味を持ちグループワークに積極的に取り組んでいる | 生徒観察 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・本文中の３つの学説で，どの学説に興味があるかとその理由について意見交換する。 | ・英語で自分の考えを話す<br>・他の人の意見を聞き感想を言う | ・的確に自分の意見を述べることができる | ワークシート<br>生徒観察 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・子ども時代の経験，遺伝子，体内の化学物質，それぞれを理由とする３ | ・本文を聞いたり読んだりして内容を理解する。内容について英語で答える。 | ・本文を読み、それぞれの学説を理解している。 | 中間考査<br>生徒観察<br>ワークシート |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | つの学説を理解する。 | | | |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・同格の that 節，疑問詞＋do you think(＋S)＋V?について理解する。 | ・同格の that 節、疑問詞＋do you think(＋S)＋V?について実際にペアで質問しあったり、ワークシートに答える | ・同格の that 節，疑問詞＋do you think(＋S)＋V?について正しく理解している | ワークシート<br>生徒観察<br>中間考査 |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 6<br>(14時間) | 〈芸術・生き方〉<br>建築家ガウディとその遺志を継ぐ日本人彫刻家 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・外尾が専任彫刻家になるまでの経緯を理解する。 | ・建築家ガウディと外尾について関心を持ち，積極的に聞いたり読んだりする。 | ・外尾が専任彫刻家になるまでの経緯を積極的に理解している。 | 生徒観察 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・ガウディーと外尾についてエッセイを書く。 | ・ガウディと外尾の人生について簡単にまとめ、自分の意見を書く | ・題材に関する自分の意見を，根拠を示しながら，適切な表現で説明することができる。<br>・他の人と意見を交換しながら，議論を深めることができる。 | ・ワークシート<br>・生徒観察 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・外尾が述べる，ガウディーの信条について理解する。<br>・本文の内容についての問いに答えることができる。 | ・本文を読んで、ワークシートにガウディの信条についてまとめる<br>・グループで確認する。 | ・ガウディの信条について的確にまとめることができる<br>・本文の内容についての問いに答えることができる。 | ・ワークシート<br>・生徒観察<br>・中間考査 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・関係副詞の非限定用法，if 節を用いない仮定法について理解する。<br>・ガウディーとサグラダ・ファミリアの歴史を理解する。 | ・関係副詞の非限定用法，if 節を用いない仮定法を使って文を書く<br>・ガウディとサグラダ・ファミリアについての英問英問 | ・関係副詞の非限定用法，if 節を用いない仮定法を適切に使うことができる。<br>・ガウディとサグラダ・ファミリアについて正しく答えることができる | ・定期考査<br>・ワークシート |
| Lesson 7<br>(14時間) | 〈戦争・平和〉<br>硫黄島の戦いと兵士からの手紙 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・硫黄島から兵士が家族に宛てた手紙に関心を持ち積極的に理解する。 | ・手紙の内容について関心を持ち、ペアで感想を積極的に話す | ・ペアの意見を積極的に聞き、自分の感想も述べる | 生徒観察<br>プレゼンテーション |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・レッスン本文を読んでエッセイを書く。 | ・自分の意見をまとめ、グループで発表する | ・題材に関する自分の意見を，根拠を示しながら，適切な表現で説明することができる。<br>・他の人の意見を聞き、それに対する感想を述べ | ワークシート<br>エッセイ |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | る | |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・本文を読み、要点を理解する。<br>・硫黄島の戦いや，栗林中将の作戦について理解する。<br>・本文に関する英問に答える。 | ・ワークシートに要点をまとめる<br>・硫黄島の戦いについてまとめる | ・本文を読み、要点を理解することができる。<br>・硫黄島の戦いについて的確にまとめられる<br>・本文に関する英問こたえることができる。 | ・ワークシート<br>・期末考査 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・硫黄島の戦いについて理解する<br>・譲歩を表す複合関係詞，動名詞の意味上の主語について理解する。 | ・戦争の背景について理解する<br>・ワークシートを用いて意味上の主語と動名詞との関係を理解する | ・戦争の背景についてまとめることができる<br>・ワークシートの問いに答えることができる | ・定期考査<br>・ワークシート |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 8<br>(14時間) | 〈環境・歴史〉<br>江戸時代のリサイクル社会 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・今日のごみ問題について理解する。<br>・江戸時代の循環型社会について積極的に理解する。 | ・身の回りのエコについてペアで話をする<br>・江戸時代の暮らしについて積極的に理解する | ・題材に興味を持ち積極的に学ぼうとしている。 | 生徒観察 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・与えられた語やキーワードを用いて本文の内容を再話する。<br>・「もったいない」と思うものについて意見交換する。 | ・音読を繰り返し必要な表現を覚える。<br>・ペアで再話の練習をする。 | ・与えられた語やクーワードを用いて本文の内容を再話することができる。 | ・期末考査<br>・生徒観察<br>・ワークシート |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・段落ごとにキーセンテンスを見つけ概要を把握する。<br>・内容に関する英問に答える。<br>・江戸時代の自然環境と生活水準の変化を理解する。 | ・本文を読み、1段落1文、キーセンテンスを見つける練習をする。<br>・内容に関する英問に答える | ・段落ごとにキーセンテンスを見つけ概要を把握することができる。<br>・内容に関する英問に答えることができる。 | ・生徒観察<br>・期末考査<br>・ワークシート |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・江戸時代の循環型社会が成功した理由を理解する。<br>・注意すべき関係代名詞の非限定用法，独立分 | ・江戸時代の循環型社会についてワークシートをまとめる<br>・関係代名詞の非限定用法，独立分詞構文を使 | ・当時のリサイクルについて的確にまとめることができる<br>・関係代名詞の非限定用法，独立分詞構文を適切 | ・ワークシート<br>・期末考査<br>・生徒観察 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 詞構文について理解する。 | った文章を書く練習をする。 | に使うことができる | |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 9<br>(14時間) | 〈科学・生活〉<br>AI 技術が切り開く未来 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・積極的にペアで意見交換をする。<br>・AI とは何かを理解する。 | ・ペアワークで自分の考えを伝え相手の考えを聞く練習をする。<br>・ペアを変えて何度も話をする。 | 積極的にペアで意見交換をするができる。 | 生徒観察 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・AI の賛否ついて意見交換する。 | ・ペアでテーマについて意見交換をする。 | ・AI の賛否について意見交換をすることができる | ・生徒観察 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・ディープラーニングの仕組みを理解する。<br>・AI がもたらす産業の効率化について理解する。 | ・ディープラーニングの仕組みについて本文をもとにワークシートにまとめる<br>・AI がもたらす産業の効率化についてワークシートにまとめる | ・ディープラーニングの仕組みと AI がもたらす産業の効率化について的確にまとめることができる | ワークシート<br>学年末考査 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・AI の発展にともなう脅威と人類との共存について理解する。<br>・as if[though]＋仮定法, 助動詞＋have＋過去分詞について理解する。 | ・AI が発展したらどうなるか、仮定法を用いて意見交換をする。<br>・仮定法を使った文を書く練習をする。 | ・仮定法過去の使い方を理解している。 | ・定期考査<br>・ワークシート<br>・生徒観察 |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 10<br>(14時間) | 〈外国・国際社会〉<br>幸福の国ブータン | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・震災後の日本を訪れたブータン国王夫妻について理解する。<br>・ブータン政府の GNH 政策を理解する。 | ・ブータンの国民総幸福量への捉え方について関心を持ちペアで話し合う | ・ブータン人の幸福観を積極的に理解する | 生徒観察 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・国民総幸福量を上げるための策についてエッセイを書く。 | ・本文を読み、自分なりの考えをエッセイにまとめる | ・エッセイに簡潔に意見がまとめられている | ・エッセイ<br>・生徒観察 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・本文から段落ごとにキーセンテンスを選び、要約する。<br>・本文の概要を理解し英問に答える。 | ・本文を読み、1段落1文、キーセンテンスを見つける練習をする。<br>・キーセンテンスを使い要約をする。 | ・本文から段落ごとにキーセンテンスを選び、要約することができる。<br>・本文の概要を理解し英問に答えることができる。 | ・定期テスト<br>・ワークシート |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・ブータンの地理と歴史を理解する<br>・強調構文，副詞節中の<S+be>の省略について理解する | ・ブータンという国について調べる<br>・ワークシートを使って、文を書く練習をする。 | ・ブータンという国を知っている<br>・強調構文，副詞節中の<S+be>の省略について正しく理解している | ・定期考査<br>・ワークシート |